

津山市地域公共交通計画策定支援業務
プロポーザル審査委員会設置要領

(趣旨)

第1条 津山市地域公共交通計画策定支援業務を実施するにあたり、プロポーザル方式により、その業務の履行に最も適した契約の相手方となる候補者を選定するために、津山市地域公共交通計画策定支援業務プロポーザル審査委員会（以下、「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 実施要領の確認に関すること。
- (2) プロポーザルの参加資格に関すること。
- (3) 企画提案書等の審査及び候補者の決定に関すること。
- (4) その他プロポーザル実施にあたり必要な事項。

(組織)

第3条 委員会は、委員長1名及び委員4名をもって組織する。

2 委員長は、産業文化部長とする。

- (1) 委員長は、委員会を代表し、その事務を総理する。
- (2) 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、次項に掲げる者のうち、委員長が指名する委員が、その職務を代理する。

3 委員は、別表に掲げるものとする。

(会議)

第4条 委員会の会議は、委員長が招集し、議長となる。

2 委員会は、委員長及び委員の総数の過半数が出席しなければ開会できない。

3 委員長は、会議に付する必要のないと認める事案については、各委員に回議して会議の審査に代えることができる。

(意見の聴取)

第5条 委員会は必要があると認めるときに、委員以外の者を委員会に出席させ、その意見を聴き、又は委員以外の者に資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第6条 委員会の庶務は、産業経済部商業・交通政策課において処理する。

(その他)

第7条 この要領に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は委員長が定める。